

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
代表取締役
・ 廃棄物処理方針の決定
・ " に関する各種事項の決定承認
・ " 計画の作成
・ 行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(2018年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	家畜死体
	排出量	2,800 t	2 t
	(これまでに実施した取組)	オカ粉床豚舎の導入。	
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	家畜死体
	排出量	2,800 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)	同上	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 糞、敷料、尿に分別、更に尿は、口過水と汚泥に分別。取組は前項の処理工程を参照。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2018年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	400 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化、軟料の再生。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	400 t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2018年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2,400 t	t
(これまでに実施した取組) コンポストで水分処理。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2,400 t	t
(今後実施する予定の取組) 同上			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2018年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2018年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜死体	
	全処理委託量	2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	2 t	t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(これまでに実施した取組) 家畜死体は、化製場に委託		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜死体	
	全処理委託量	2 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	2 t	t
	再生利用業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
(今後実施する予定の取組)			
同上			
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2019年4月1日

大分県知事

殿



提出者

住所 大分県中津市耶馬溪町大字金吉
 氏名 5196番地31
 有限会社 耶馬溪・高崎農園
 代表取締役 高崎 俊一
 電話番号 0979-56-3006

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2018年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	有限会社 耶馬溪・高崎農園
事業場の所在地	中津市耶馬溪町大字金吉5196番地31
事業の種類	01 農業
産業廃棄物処理計画における計画期間	2018年4月1日～2019年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2802 t	全処理委託量	2 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	400 t	優良認定処理業者への処理委託量	2 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2,400 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄